

1. 学習計画

- 海の恵み……………総7時間
- 1 オリエンテーション…………… 1時間
○海から受けている恵みを想起し課題をまとめる
 - 2 アクアマリン探検隊…………… 2時間
 - (1) 「アクアマリンふくしま」を見学しながら海の恵みを見つける
 - (2) 「情報コーナー」で検索をする
 - (3) 職員に取材をする
 - 3 発表の準備をしよう…………… 2時間
 - 4 発表会をしよう…………… 2時間

2. 指導過程

| | | | | | | | | | | |
|------|----|---|-----|----|-----|---|----|----|---|----|
| 学習単位 | 個人 | 班 | クラス | 全体 | 研修室 | 要 | 不要 | 職員 | 要 | 不要 |
|------|----|---|-----|----|-----|---|----|----|---|----|

1 学習テーマ 「海の恵み」

2 ねらい

人は、海からどのような恵みを受けているのかについて調べ、人と自然との関わりについての見方や考え方を養う。

3 主な学習活動……2時間

| 時間(分) | 内 容 |
|-------|-------------------------------|
| (事前) | (海から受けている恵みを想起し、課題をまとめる。) |
| 30 | 1 館内見学(それぞれの課題ごとに分かれて調べる。) |
| | ○縄文時代の食生活 (海の文化コーナー) |
| | ○塩や鰹節の製造方法 (海の文化コーナー) |
| 45 | 2 魚調べ |
| | ○潮目の海の恵み (海の科学コーナー) |
| | ○資源の利用 (海の科学コーナー) |
| 15 | 3 ワークショップへの参加 |
| | ○種苗生産 (海の科学コーナー) |
| | ○現在の漁業のようすや漁獲高 (いわきの水産情報コーナー) |
| 45 | 2 魚調べ |
| 15 | 3 ワークショップへの参加 |
| | ○ガレリアワークショップ (3F) |
| | ○タッチングスクール (2F) |

3. 参考資料

■使用可能教材

- 縄文人の食生活の解説パネル7種

■資料掲載頁

P46 ~ P49
P60 ~ P61